

## Ⅱ 共同教育学部

### 1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	系	専攻	志望方法
学校教育 教員養成 課程	社会科学系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
		社会専攻	
		英語専攻	
	科学系	数学専攻	左記の3専攻を組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
		理科専攻	
		技術専攻	
	健康系	音楽専攻	左記の4専攻のうち第1志望のみとします。
		美術専攻	
		家政専攻	
		保健体育専攻	
科学系	教育人間	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせて第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。
		教育心理専攻	
		特別支援教育専攻	

注1 「個別学力検査等の教科・科目」は、第1志望のものを受験してください。

注2 第2志望以降で合格した場合は、卒業に必要な免許種は合格した専攻に合わせたものになります。

### 2. 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、日本学生支援機構が行う「2022年度(令和4年度)日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

#### (1) 教科・科目等

系・専攻	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要																		
人文社会科学系	国語専攻	300	1時間30分	教職を目指すために必要な基礎学力、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試験を含む)面接	100	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>実技試験(音楽・声楽)</td> <td>300</td> <td>約3時間</td> <td>正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。</td> <td rowspan="2">注2参照</td> </tr> <tr> <td>実技試験(音楽・器楽)</td> <td>300</td> <td>約3時間</td> <td>テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。</td> </tr> <tr> <td>実技試験</td> <td>300</td> <td>3時間</td> <td>形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。</td> <td></td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>実技試験</td> <td>400</td> <td>約3時間30分</td> <td>基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。</td> <td>注2参照</td> </tr> </table> </div> </div>				実技試験(音楽・声楽)	300	約3時間	正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。	注2参照	実技試験(音楽・器楽)	300	約3時間	テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。	実技試験	300	3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。		実技試験	400	約3時間30分	基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。	注2参照
	実技試験(音楽・声楽)	300					約3時間								正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。	注2参照																	
	実技試験(音楽・器楽)	300					約3時間								テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。																		
実技試験	300	3時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。																														
実技試験	400	約3時間30分	基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。				注2参照																										
社会専攻	300																																
英語専攻	300																																
自然科学系	数学専攻	300																															
	理科専攻	300																															
	技術専攻	300																															
芸術・生活・健康系	音楽専攻	200	1時間																														
	美術専攻	200																															
	家政専攻	300	1時間30分																														
	保健体育専攻	200	1時間																														
教育人間科学系	教育専攻	300	1時間30分																														
	教育心理専攻	300																															
	特別支援教育専攻	300																															

注1 小論文については、次のとおりです。

- (1) 全専攻について共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻において、もう1題の共通問題を課します。
- (2) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。

- ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
- ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
- ③ 記述に当たった論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。

(3) 出題の範囲は、特に限定しません。  
注2 実技試験の内容は、次のとおりです。(52・53ページ)

## 〔Ⅰ〕音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

### 1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

#### (1)コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン第Ⅰ巻(No.1～No.59)より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】以下の楽譜を参考にしてください(試験において使用する楽譜は本学で用意します)。

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻Ⅰ』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲンⅠ』

#### (2)『コンコーネ 50番』Op.9 中声用より、23番(ト長調)、33番(変イ長調)の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

【注】1 任意に移調しないこと。

2 固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

3 伴奏者は本学で用意します。

### 2 器楽試験

#### 選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

#### (a) ピアノ

任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

#### (b) 管、弦、打楽器(邦楽器を含む。)及びピアノ

次の①、②を演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

#### ① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、  
トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】使用する楽器は各自持参してください。ただし、以下の楽器は本学のものを使用してください。

・マリンバ musser [音域A～C 4 1/2 オクターヴ] マレットは持参してください。

・ハープ Aoyama Orpheus 47A [47弦ペダルハープ 音域0G～7C]

#### ② ピアノ：任意の自由曲1曲を暗譜で演奏してください。反復記号による繰り返しは省略してください。

(注) 1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式 前1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。

## 〔Ⅱ〕美術専攻

### 鉛筆デッサン

・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。

・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。

・実技試験時間は3時間です。

## 〔Ⅲ〕保健体育専攻

### 1. 基礎的な運動能力に関する試験

全員が受験してください。具体的な検査内容は当日説明します。

## 2. 運動種目に関する試験

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受験してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

B群：柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受験する種目用シューズ等）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は「様式留3 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

※ 運動クラブの経験年数については、現在までの総経験年数を記載してください。

（例 主たる運動クラブ名が水泳の場合：小学校で6年間、高等学校で3年間所属していた場合には経験年数は9年と記載してください。）

## (2) 入試日時

月日	時 間		9:00		10:00		11:00		12:00		13:15		14:15		16:30
	専 攻	8:30		10:30		12:30	12:45	13:30							
2 月 25 日 (土)	国 語 専 攻	諸 注 意	小論文		面 接										
	社 会 専 攻														
	英 語 専 攻		小論文		面 接										
	数 学 専 攻														
	理 科 専 攻		小論文		実 技 試 験 ・ 面 接										
	技 術 専 攻														
	音 楽 専 攻		小論文	実技試験		実技試験		面 接							
	美 術 専 攻		小論文		面 接										
	家 政 専 攻		小論文	面 接		実 技 試 験									
	保 健 体 育 専 攻		小論文		面 接										
	教 育 専 攻 教 育 心 理 専 攻 特 別 支 援 教 育 専 攻		小論文		面 接										

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。

2 遅刻した者は、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

3 受験者数により途中昼食時間を入れることもあります。

4 終了時間は延長される場合があります。

5 面接の順番により、終了時刻が異なります。

## (3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学共同教育学部	前橋市荒牧町4-2	55ページ「5. 試験場までの交通について」参照

### 3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

### 4. 入学後の留意事項

- (1) 共同教育学部を卒業するためには、次の表に示す教育職員免許状を取得する必要があります。

専攻	取得する必要がある免許状
国語、社会、英語、数学、理科、技術、音楽、美術、家政、保健体育	小学校教諭免許状と中学校教諭免許状
教育、教育心理	
特別支援教育	特別支援学校教諭免許状と小学校教諭免許状 又は 特別支援学校教諭免許状と中学校教諭免許状

これらの免許状を取得するためには、次のことが必要になります。

○ 介護等体験：社会福祉施設や特別支援学校などで合計7日間の介護体験をします。

○ 教育実習：小学校・中学校などで合計8週間以上、授業や児童・生徒指導を行います。

したがって、卒業するためには「介護等体験」と「教育実習」が必要になります。

- (2) 共同教育学部を卒業するためには、英語の単位を4単位修得する必要があります。

## 5. 試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	<ul style="list-style-type: none"> <li>群馬大学荒牧行</li> <li>群馬大学荒牧經由渋川駅行</li> <li>群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行</li> <li>群馬大学荒牧經由小児医療センター行</li> </ul>	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> <li>渋川駅行</li> <li>渋川市内循環渋川駅行</li> <li>小児医療センター行</li> </ul>	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	<ul style="list-style-type: none"> <li>群馬大学荒牧經由前橋駅行</li> <li>渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行</li> </ul>	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> <li>前橋駅行</li> <li>渋川市内循環前橋駅行</li> </ul>	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

## 試 験 場

